**クイナ**

**Common moor hen / Gallinula chloropus / Ban / バン**
クイナ科の中型の鳥で体長30～38cmで、主に田んぼや沼地、河口などの淡水域に生息する。体は濃いグレーで背中は茶色く、両側に白いいびつな線が走っている。鮮やかな赤いくちばしは先端が黄色く、顔面から頭上へ延長した額板がある。バンは渡り鳥であるが、奄美大島に生息するものもいる。長距離を飛ぶことができるが、歩く姿や泳ぐ様子の方が優雅である。雑食で水生植物も動物も食べ、餌は陸上と水中で取る。

**Eurasian coot / *Fulica atra* / Oban / オオバン**
オオバンは渡るものもいれば、奄美大島で越冬するのもいる。クイナ科のなかでは体長36～39cmと最も大きく体は丸く、体重は1kgにもなる。羽は灰黒色で、赤い目を持ち、顔面から頭上へ伸びた白い額板がある。雑食で、淡水の水生植物や昆虫、魚などを15秒ほど潜水し、捕食する。不器用な飛び方が特徴的で、つま先を出しながら、水しぶきをあげて飛び立つ。